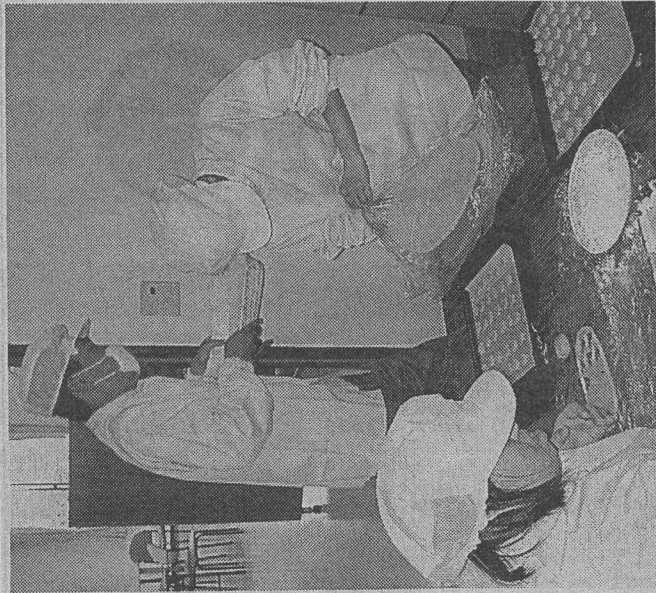


第3種郵便物認可

甘さ控えて人気 手作りクッキー

舞鶴の知的障害者施設「みずなぎ学園」



クッキー作りに取り組むメンバーたち―舞鶴市で

販売協力に4店舗

クッキーは、プレーン
は1袋50袋入り、抹茶と
ココア味は1袋40袋入り
で販売している。卵や小
麦粉、砂糖などを混ぜ合
わせる生地作りから50

0円玉ぐらいの大きさで
ハートや星形にする型押
し、オーブンでの焼き上
げ、袋詰めなど一連の作
業には約10人が従事して
いる。

昨年4月の販売開始以
来、店先に置いて協力を
する店舗も4カ所が増えて
いる。同市角屋でクリー
ミング取扱店を開き、ト
ツを切って販売協力に
乗り出した吉田房恵さん
(65)は「サクサクした歯
ごたえでおいしい」と好
評です。バレンタインチ
ーのお返しにする男性も
いました」と話す。

みずなぎ学園職員の植
田泰正さんによると、売
り上げは月を追って増
え、現在は月平均で10
00袋近くと安定してい

3年前にスタート 専門家を招き学ぶ

舞鶴市鹿原の知的障害者授産施設「みずなぎ学園」が売り出した手作り
クッキーが人気を集めている。甘さ控えめの味で、小袋に詰めて1袋10
0円の安さが受けているようだ。結婚式やパーティーの記念品に使いた
い、と大口注文も寄せられているという。

るという。

同園でのクッキー作り
は3年前からスタートし
た。専門家を招いて生
地の上手な作り方から
学び、おいしいクッキー
をめざして実習を重ね
た。

2001年(平成13年)6月1日 金曜日 (火・金曜夕刊)

みずなぎ学園・加工班 低カロリー手作りクッキー

クッキー作りをする加工班のメンバー



同学園では障害者の仕事の一つとして、日持ちもすることのほか、多くの工程の作業に関われる

る。同学園では今後、販路の拡大に取り組み、市民に知ってほしいとしている。

鹿原の知的障害者授産施設「みずなぎ学園」の加工班が、昨年から手作りクッキーを本格的に製造し、市内で販売している。低カロリーで食べやすいと子供からお年寄りまで人気の商品となっており、加工班のメンバーらの励みとなっている。同学園では今後、販路の拡大に取り組み、市民に知ってほしいとしている。

本格的に製造し市内で販売

人気商品 販路の拡大へ

ことからクッキー作りを四年前に取り入れた。そのころはできたクッキーを園内などで販売していただけだったが、昨年から本格的に製造と販売への取り組みを始めた。

同学園分場の「ワークホーム」で、保健所からの許可を取り、「みずなぎクッキー」の商品名で製造を開始。今年に入ってから加工班の四人が週四日、作った生地を型押しをし、オーブンで焼き上がったクッキーを袋詰めしてある。「生地の作りは力仕事で大変だけれど楽しい」とメンバーの一人。

無塩バターや小麦粉などを材料にした低カロリーで、ブルーと抹茶、ココア味の三種類。あっさりとした甘さとビスケット風で、子供からお年寄りまで食べやすいと人気。市内の店舗に置いてもらい販売しているほか、結婚のプレゼント用

などのまとまった注文が増えてきた。いまごろの試作に挑戦している。植田泰正授産部長「シンプルな商品で市民から好評を得ている」と話していた。五十人入り(抹茶とココア味は四十人入り)で円。

舞鶴市民新聞

発行所
(株)舞鶴市民新聞社
〒624-0854
舞鶴市円満寺140
電話 0773-78-2055
ファックス 0773-77-1750
郵便振替口座 01000-4-42544

預金もローンも

とろしんへ

◎東舞鶴信用金庫